

第 58 回近畿中学生バレー ボール選抜優勝大会

滋賀県大会 兼 第 22 回井上杯

会期 2026 年 1 月 17 日(土)～2 月 8 日(日)

1 月 17 日(土) 開館 8 時 30 分

競技 9 時 30 分 予選グループ戦

会場 男子 皇子山中学校 栗東西中学校

女子 草津中学校 玉川中学校

高穂中学校 栗東中学校

甲西中学校 瀬田北中学校

1 月 24 日(土) 開館 8 時 30 分

競技 女子 9 時 30 分～ 決勝トーナメント 1 回戦～3 回戦

会場 守山南中学校 打出中学校 粟津中学校 日吉中学校

1 月 31 日(土) 開館 8 時 30 分

競技 男子 9 時 30 分～ 決勝トーナメント 1 回戦～準決勝

女子 9 時 30 分～ 決勝トーナメント 準々決勝～準決勝

会場 男女 ウカルちゃんアリーナ

2 月 8 日(日) 競技 男女 11 時 45 分～ 各決勝戦

会場 野洲市総合体育館

主催 滋賀県バレー ボール協会

滋賀県中学バレー ボール連盟

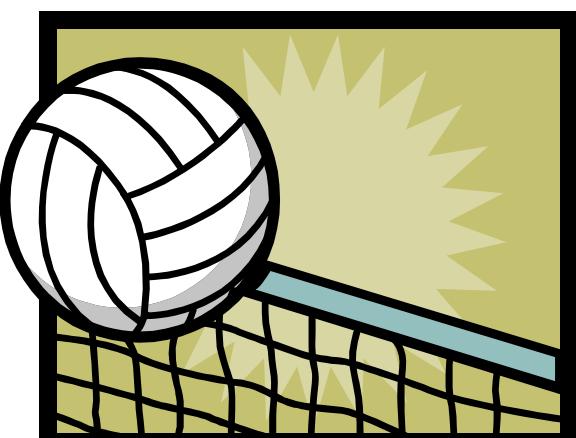
後援 読売新聞大阪本社 大津支局

大津市教育委員会

野洲市教育委員会

協力 株式会社ミカサ

株式会社モルテン



第 58 回近畿中学生バレー ボール選抜優勝大会滋賀県大会 兼 第 22 回井上杯 開催要項

1. 主 催 滋賀県バレー ボール協会・滋賀県中学バレー ボール連盟
2. 後 援 読売新聞大阪本社 大津支局・大津市教育委員会・野洲市教育委員会
3. 協 力 (株)ミカサ・(株)モルテン
4. 会 期 2026 年 1 月 17 日(土) 男女 予選グループ戦
1 月 24 日(土) 女子 決勝トーナメント 1 回戦～3 回戦
1 月 31 日(土) 男子 決勝トーナメント 1 回戦～準決勝
女子 決勝トーナメント 準々決勝～準決勝
2 月 8 日(日) 男女 決勝
5. 参加資格 滋賀県バレー ボール協会に登録しているチームで同一中学校に在学する 1・2 年生で編成されたチーム。(1 校 1 チーム) ただし、滋賀県中体連が認めている基準であれば合同チームも可能。また、地域クラブについては、別途滋賀県ヤングクラブ連盟に登録・承認されたチームであり、滋賀県在住の 1・2 年生で編成されたチームであること。登録・出場できるのは 1 チームのみとする。なお、中学校および地域クラブいずれの場合も、選手は日本バレー ボール協会に個人登録していること。
6. 競技規則 2025 年度公益財団法人日本バレー ボール協会 6 人制競技規則及び競技要項に準ずる。ネットの高さは、男子 2 m30cm、女子 2 m15cm とする。大会使用球は、検定 4 号球男子ミカサ V400W、女子モルテン V4M5000 とする。リベロプレーヤーは 2 名以内とする。
7. 競技方法 グループ戦及び決勝トーナメント方式とし、全試合 3 セットマッチとする。3 位決定戦は行わない。
8. チーム 監督 1 名・コーチ 1 名・マネージャー 1 名・選手 12 名以内。ただし、選手は 18 名まで登録することができ、試合ごとに 12 名をエントリーするものとする。監督・コーチは当該校の教職員であること。コーチが当該校教職員以外の場合は、『外部コーチ確認書』を提出し、認められた者であること。地域クラブについては、監督・コーチは地域クラブ指導者であること。マネージャーは生徒でもよい。部長として校長もしくは教頭のベンチ入りを認める。
参加申込書からの競技者変更は、「変更届」と「チーム加入選手一覧(登録料支払い済み)」を試合当日の会場で提出することで認める。
9. 参加申込 滋賀県バレー ボール協会 HP より『参加申込書』と『プログラム掲載名簿』をダウンロード<excel ファイル>する。
必要事項を記入した①『参加申込書』と②『チーム加入選手一覧(登録料支払い済み)』を下記まで送付する。
また、③『参加申込書』の<excel ファイル>と、④プログラム掲載名簿の<excel ファイル>、⑤チーム写真(jpeg)を、下記のメールアドレスに送信すること。

申込書送付先	〒520-0031 大津市尾花川12-1 (①、②)	大津市立皇子山中学校 清水 雄大 宛
データ送信先	jhs_volley_shiga@yahoo.co.jp (③、④、⑤)	草津市立玉川中学校 森村 卓也 宛

10. 申込締切 ③『参加申込書』、④プログラム掲載用名簿の<excel ファイル>、⑤チーム写真は 2025 年 11 月 4 日(火)までに送信すること。

①『参加申込書』と②『チーム加入選手一覧(登録料支払い済み)』は、2025 年 11 月 11 日(火)17 時必着。期限を過ぎたものは受理しない。

11. 参 加 料 1 チーム 3,000 円

(12 月 13 日のプロ編会場で集金する。返金は行わない。)

12. 組 合 せ (1)2025年12月13日(土)9時30分より栗東中学校において、主催者による予選グループ戦の代理抽選を行う。組合せについては滋賀県バレーボール協会 HP に掲載する。
(2)決勝トーナメントの組合せ抽選については、1月17日の予選グループ戦終了後に行う。(主催者による代理抽選とする。)

13. そ の 他

- ・参加チームは、会場準備・競技運営(特に審判 2 名の研修を各校でしておくこと)に協力すること。
- ・事情により大会を棄権するときは速やかに連絡をすること。
- ・試合中の負傷については応急手当のみ行うが、それ以上の責任は負わない。
- ・決勝については第16回アミンチュテれび B B C 杯争奪滋賀県小中高バレーボール大会開催要項に従うものとする。
- ・本大会についての問い合わせは、下記役員まで行うこと。

滋賀県中学バレーボール連盟

理事長	高橋 利彰 (メール kimuti999@gmail.com)
競技委員長	清水 雄大 (皇子山中学校 077-511-9011)

- ・出場チーム数により、中央合同強化練習会の上位チームから予選を免除されることがある。会場が変更されることがある。
- ・上位 4 チームは、3 月 30・31 日に大阪市 ASUE アリーナ・港スポーツセンターで開催される第58回近畿中学生バレーボール選抜優勝大会に滋賀県代表として参加する権利と義務を有する。
- ・上位 2 チームは、2 月 8 日に開催される、第16回アミンチュテれび B B C 杯争奪滋賀県小中高バレーボール大会の決勝戦に進むものとする。
- ・構成メンバー表およびラインナップチケットは、事前に配布しているデータを活用すること。当日忘れたチームに対してのみ、受付で配布する。

14-1. 個人情報の取り扱いについて(利用目的)

- ・本大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、(公財)日本中学校体育連盟個人情報保護方針・規定に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表(記録集)等、その他、競技運営上及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意する。

14-2. 個人情報の取り扱いについて

- ・出場チームとその関係者は、撮影された写真や動画を相手チームに無許可でWEB サイト等に投稿等するがないよう適切に管理すること。

大 会 日 程

1月17日(土)

役員集合 8:00 (各中学校)
開 館 8:30
競 技 男女 9:30～ 予選グループ戦
会 場 男子 皇子山中学校 栗東西中学校
女子 草津中学校 玉川中学校 高穂中学校
栗東中学校 甲西中学校 濑田北中学校

1月24日(土)

役員集合 8:00 (各中学校)
開 館 8:30
競 技 女子 9:30～ 決勝トーナメント 1回戦～3回戦
会 場 守山南中学校 打出中学校 粟津中学校 日吉中学校

1月31日(土)

役員集合 8:00
開 館 8:30
競 技 男子 9:30～ 決勝トーナメント 1回戦～準決勝
女子 9:30～ 決勝トーナメント 準々決勝～準決勝
会 場 男女 ウカルちゃんアリーナ

2月 8日(日) (最終日は、第16回アミンチュてれびB.B.C杯争奪滋賀県
小中高バレーボール大会を兼ねる。)

競 技 男女決勝 11:45～
会 場 野洲市総合体育館

大 会 役 員

2025年度

名 誉 会 長 浮 田 豊 史

大 会 長 中 野 泰 弘

大 会 副 会 長 山 崎 光 祥 團 初 太 郎 水 野 靖 枝 猪 飼 敏 之
竹 中 正 博 大 依 孝 至 澤 頭 佳 江 玉 野 宏

顧 問 大 辻 芳 彦 桂 真 弓 山 元 義 輝 田 代 弥 三 平
松 井 政 雄 山 田 幸 祐 北 山 唯 夫 石 原 和 成
田 谷 一 博 松 田 滋 摺 本 一 孝 長 谷 川 和 男
玉 井 功 井 口 和 幸 小 澤 義 孝 志 賀 恒 子
小 口 広 之 進
滋賀県バレーボール協会顧問・参事

参 与 西 川 和 宏 菅 谷 健 大 崎 智 大 野 敏
柴 田 智 恵 美
滋賀県バレーボール協会参与・監事

大 会 委 員 長 高 橋 利 彰
大 会 副 委 員 長 小 倉 弘 也 國 尾 博 美
大 会 委 員 原 啓 之 元 持 斎

競 技 委 員 長 清 水 雄 大
競 技 副 委 員 長 澤 村 理 生 富 永 太 紀 川 瀬 真 紀
競 技 委 員 岡 田 拓 真 保 崎 雅 裕 森 村 卓 也 皆 川 健 人
奥 野 雅 也 杉 野 功 宜 関 智 仁 野 崎 直 哉
瀧 本 秀 樹 伊 藤 雅 英 八 木 健 介

審 判 委 員 長 長 崎 有 紗
審 判 副 委 員 長 奥 山 達 也 辻 本 貴 大
審 判 委 員 大 依 孝 至 安 田 明 広 三 大 寺 径 子 今 村 香 代 乃
平 川 優 紀 三 品 公 孝 山 本 悅 子 小 森 亜 由 美
吉 原 翔 哉 門 田 瑞 希 渡 辺 直 也 千 田 華 菜 子
田 中 省 吾 岩 内 梨 菜 小 倉 理 央 清 水 敬 太
山 田 裕 貴 荻 野 新 菜 橘 香 輝 中 井 千 明 勲
戸 田 昇 吾 森 岡 真 知 塚 本 達 也 上 柳 黙
日本バレーボール協会公認審判員
滋賀県バレーボール協会公認審判員
滋賀県中体連バレーボール専門部指名審判員・随行審判員

総 務 委 員 長 水 野 晓 音
総 務 副 委 員 長 鎌 田 真 里 高 田 敏 寛
総 務 委 員 新 井 隆 司 梶 田 瑞 乃 関 谷 莉 沙 松 尾 祐 季
山 崎 義 己 長 谷 川 尚 輝 中 島 晃 貴 堀 川 卓 也
谷 口 雄 大 藤 井 雄 基 田 辺 洋 子

競技役員

競技上の注意事項

1. 本大会は、2025年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則に準じて行う。なお、ネットの高さは、男子2m30cm・女子2m15cmとする。使用球は、検定4号球男子ミカサV400W、女子モルテンV4M5000とする。
2. 受付後、直ちに各チームの第1試合の構成メンバー表を提出すること。
3. 試合毎に申し込み18名の中から12名をエントリーすることができる。ベンチには、部長1名・監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手12名の計16名以内の着席を認める。（部長は当該校の校長又は、教頭とする。）外部コーチの場合は外部コーチ証をつけること。試合の前の公式練習に際しても、有効な構成員以外の者がフロア及びコートにはいることは禁止する。
申し込み選手18名の中からエントリー（登録）選手12名を試合毎に登録すること。ベンチスタッフおよび競技者の変更は、「エントリー変更届」と「チーム加入選手一覧（登録料支払い済み）」を試合当日の会場で提出することで認める。
4. 予選グループ戦については、第1試合の役員は第3試合のチームがあたる。以降の役員は勝者チームで行う。
1月24日は、第1試合の役員は、第3試合のチームがあたる。以降の役員は敗者チームで行う。
1月31日は、第1試合の役員は、第2試合のチームがあたる。ただし、B2、C2については、第3試合のチームが当たる。以降の役員は敗者チームで行う。
5. 1組4チームのグループ戦を行う。1つ目の試合を勝てば2日目に勝ち上がる。また、1つ目を負けても、敗者同士の試合で勝てば2日目に勝ち上がる。
6. 公式練習時間は、合同で6分間とし、申し出のあった場合は各チーム3分間とする。また、試合前に5分間の合同練習を認める。公式練習に際しても、有効な構成員16名（部長・監督・コーチ・マネージャー・選手12名）以外の者がフロアおよびコートに入ることを禁止する。ただし、合同練習では安全確保のため有効な構成員以外の者がフロアおよびコートに入り練習を補助することを認める。
7. 試合が連続した場合、10分以内の休憩をとることができる。ただし、3試合連続した場合、15分以内の休憩をとることができる。なお、その間はパス程度（アタックヒットなし）の練習を認める。合同練習は、この時間に含まない。
8. 合同練習はパス程度とする。ただし、第1試合についてはネットを使用した練習を可とする。
9. 本大会にかかる事項については、大会役員の指示に従うこと。
10. 監督・コーチ・マネージャーは統一された服装が望ましい。また、監督章・コーチ章・マネージャー章を左胸部につけること。ただし、服装については、マネージャーが生徒の場合はこの限りではない。
11. 半袖ユニフォームの下に長袖アンダーシャツ等を着用することは原則認めない。
12. ベンチ内の持ち込み物について、試合進行に関わりが無いものを露出することを禁ずる。作戦に関するものは、基準に当てはまる物は持ち込みを許可する。〈監督・コーチ・マネージャーのみが常時携帯でき、速やかに危険回避できること。素材が安全なもの（紙・プラスチック）。大きさは使用時の最大がA3版以内であること。〉電子機器（スマホ・タブレット・PC・無線端末）等の使用は禁ずる。
13. 準決勝、決勝戦ではパドルを使用する。
14. 試合を行うチームに棄権が出た場合も、通常通り合同練習、公式練習を行った上で、不戦勝の手続きを行うこととする。

審 判 上 の 確 認 事 項

1. 本大会は、2025年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則に準じて行う。なお、ネットの高さは、男子2m30cm、女子2m15cmとする。
2. 監督はプロトコール前、キャプテンはトスの前に、記録用紙にサインを済ませる。
3. ウォーム・アップ・ゾーンを設ける。但し、ゾーン内のボールの使用は禁止する。
4. セット間はフリーゾーンでボールを使用してもよいが、隣のコートの邪魔にならないように、パス程度のものとする。
5. 役員、相手チームのプレイヤーはもちろん、自チームのプレイヤーに対しても粗暴な行為や人格を損なうような言動は、慎まなければならない。
6. スポーツマンとしてふさわしくない行為はしないこと。（相手チームに向かってのガッツポーズ等）
7. 試合中、ボールの交換を要求する場合、選手がファーストレフェリーまたはセカンドレフェリーに申し出ること。
8. ワンボールシステムで試合を行うので、デッドになったボールの処理は速やかに行うこと。ただし、決勝については5ボールシステムを採用する（生徒役員の状況によりワンボールシステムで行うこともある）。
9. タイムアウトは、ハンドシグナルを明確に示して要求すること。
10. モップでのワイピングについてはタイムアウト中、セット間に自チームで行うこと。
ただし、レフェリーが危険であると判断した場合はモップを入れてワイピングを行う。
11. ワイピングは、コート内の3名以上の選手が、自分の持っているハンドタオル等を用いて速やかに行うこと。
12. 構成メンバーは最大12名でリベロプレーヤーを含む。チームは、最大2名までのリベロプレーヤーを試合毎に登録できる。
13. ファーストレフェリーは教職員およびクラブチーム指導者が行う。ただし、外部コーチが有資格者の場合は、ファーストレフェリーをすることができる。
14. セカンドレフェリーは、教職員、クラブチーム指導者および外部コーチで行う。
15. ブザーを用いた審判は不可とする。必ず短管・長管の笛を持参すること。
16. 引率者が各チーム1人の場合は、受付時にその旨を報告すること。

プロトコール（試合開始前・セット間及び試合終了後の手順）

《試合前》

	チ　ー　ム	ファーストレフェリー・セカンドレフェリー
	両審判のネット等のチェック時は、ネットを使用せずウォームアップをすることができる。	両審判は、ネットの高さ・張り具合・アンテナの位置やサイド・バンドの位置をチェックする。(スケールはセカンドレフェリーが持つ。)
11分前	チーム・キャプテンは、トスのため記録席に行く。トスに先立ち、記録用紙にサインを行う。	ファーストレフェリーは、セカンドレフェリーを立ち会わせて記録席前でトスを行う。セカンドレフェリーは、チーム・キャプテン、監督を記録席に導き、記録用紙にサインをさせる。
9分前	両チームが一緒に、または個別に公式ウォームアップを開始する。 ウォームアップはユニフォームで行う。 公式練習はエントリーメンバー以外は参加できない。	ファーストレフェリーは、公式ウォームアップ開始を合図する。ボール、スコア・シート、ブザー、ユニフォームなどのゲームに必要な用具をチェックする。ライン・ジャッジと打ち合わせをする。セカンドレフェリーは、公式ウォームアップの計時をする。
3分前	ファーストレフェリーの合図で、公式ウォームアップを終了する。	ファーストレフェリーは、公式ウォームアップ終了の合図をする。
2分前	ファーストレフェリーの合図で、ネット付近で最初にチーム・キャプテンが握手をする。 そして、チームメンバーが握手をする。それぞれのチームはベンチに戻る。	審判役員はそれぞれの定位置につく。
1分前	ファーストレフェリーの合図で、スタートティング・プレーヤーは、コートに入る。	ファーストレフェリーは、合図してプレーヤーをコート内に導き、セカンドレフェリー、記録員はそれぞれライン・アップを照合する。(このときリベロはコートに入らない) そして、セカンドレフェリーはボールを最初のサーバーに送る。
0分前		ファーストレフェリーは、第1サービスへの吹笛を行う。

《セット間》

	セット終了後、コート上のプレーヤーはエンド・ライン上に整列する。ファーストレフェリーの合図で向かって右側のサイド・ラインにそって進み、支柱の外側を通過したら直接それぞれのベンチに入る。	ファーストレフェリーは、チームがエンド・ラインに整列したら、コートを交替するよう吹笛とシグナルで合図する。
2分 30秒後	セカンドレフェリーの合図により、エンド・ライン上に並ぶことなく、ベンチより直接コートに入る。	セカンドレフェリーは、記録員合図を受けて両チームにコートに入るよう合図する。直ちに、セカンドレフェリー・記録員はライン・アップを照合する。

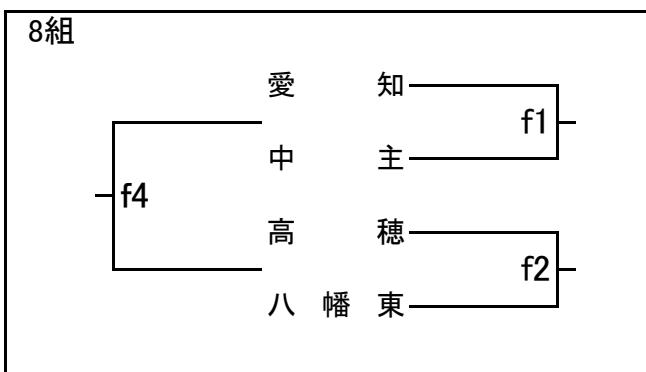
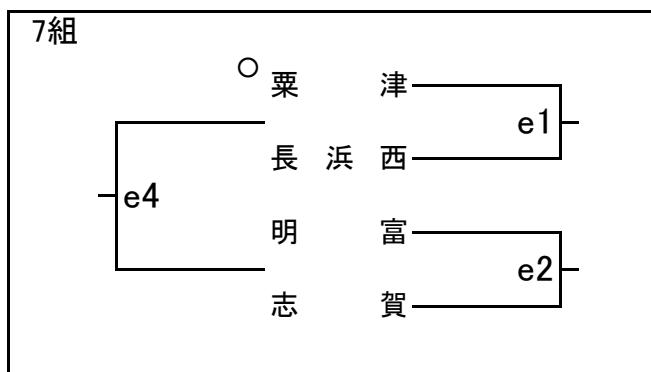
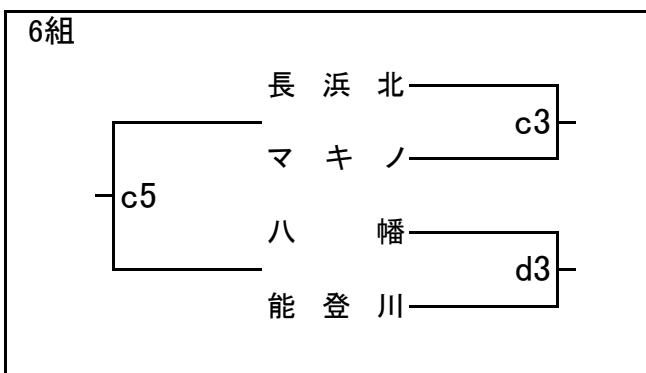
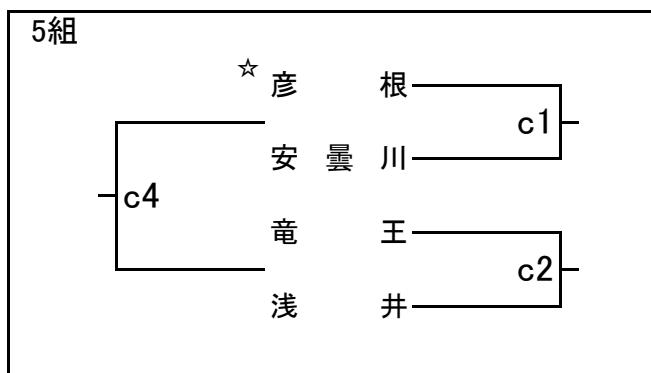
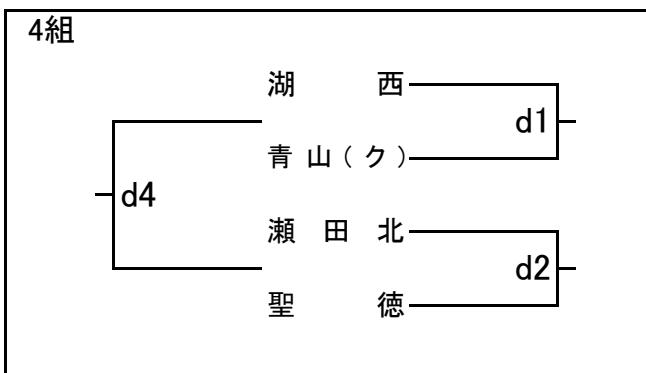
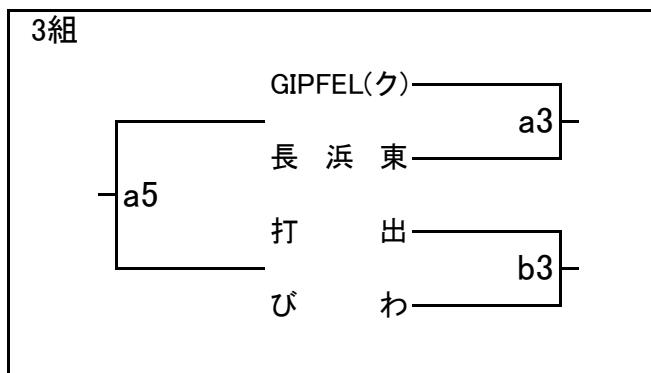
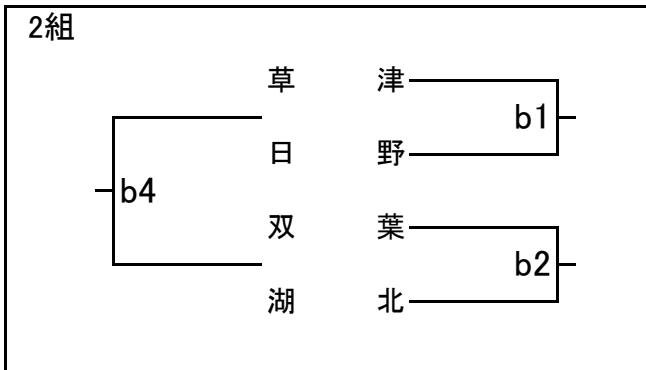
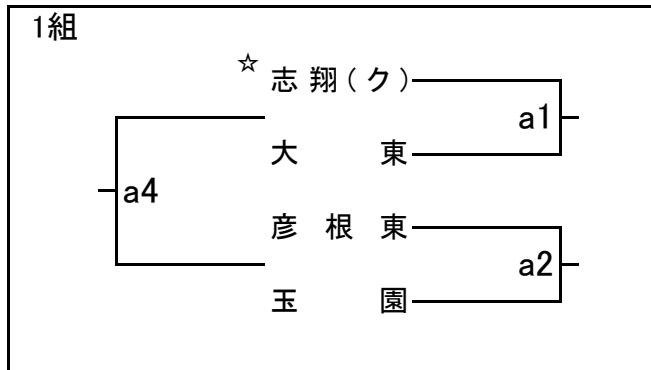
《試合終了後》

速やかに	ファーストレフェリーの合図で、すべてのプレーヤーはエンド・ライン上に整列する。 ファーストレフェリーの合図で、ネットに近づき相手チームと挨拶（握手）を交わす。そして、記録用紙にサインをする。チームは直ちにベンチから去る。	両チームのチーム・キャプテンを伴って記録席に行き記録用紙への記入を完了させる。
------	---	---

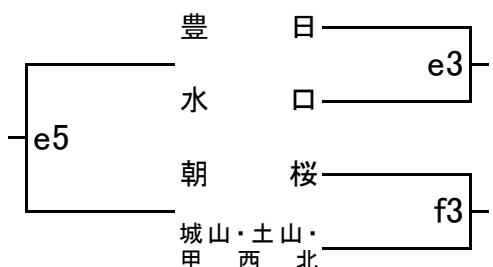
第58回近畿中学生バレー選抜優勝大会滋賀県大会 兼 第22回井上杯

予選グループ(女子)

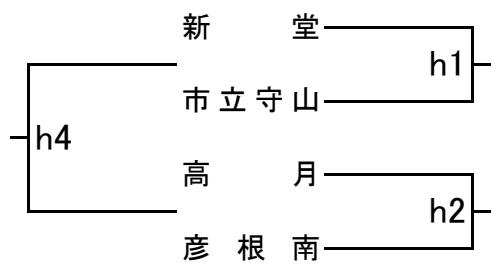
- a,b : 草津中学校体育館
 c,d : 瀬田北中学校体育館
 e,f : 高穂中学校体育館
 g,h : 栗東中学校体育館
 i,j : 甲西中学校体育館
 k,l : 玉川中学校体育館



9組



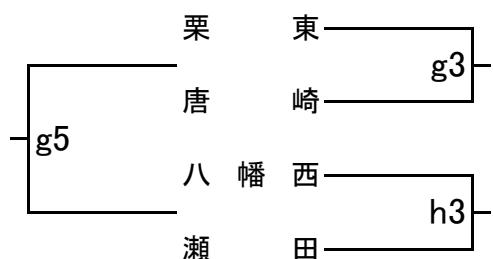
10組



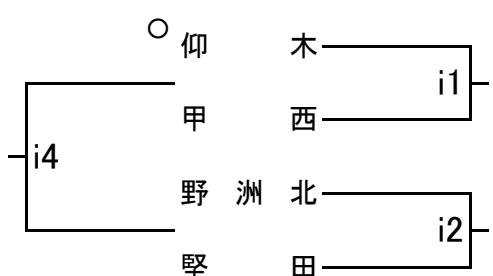
11組



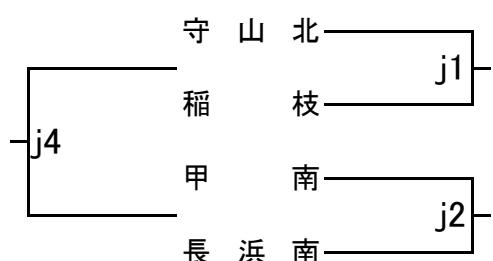
12組



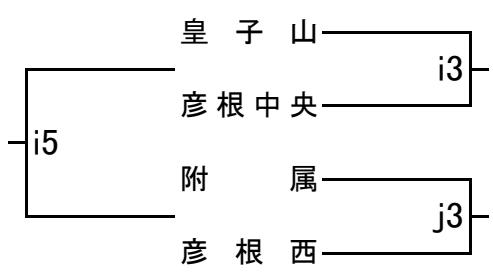
13組



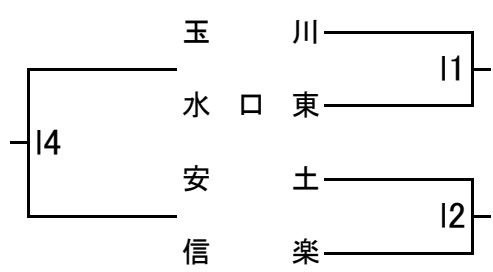
14組



15組



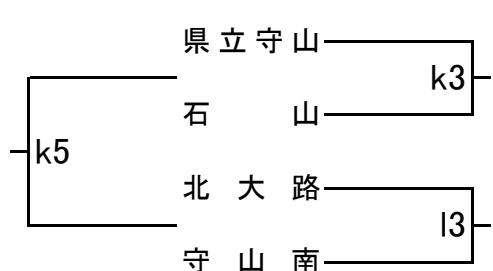
16組



17組



18組

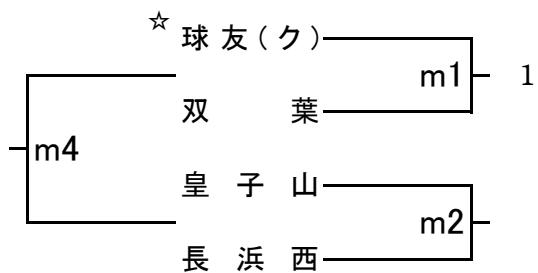


予選グループ(男子)

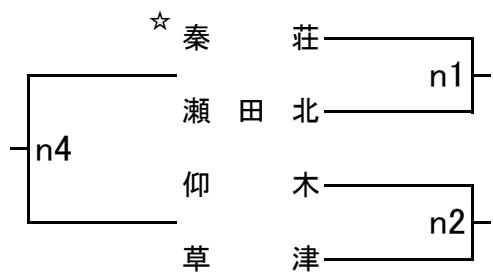
m,n : 皇子山中学校体育館

o,p : 栗東西中学校体育館

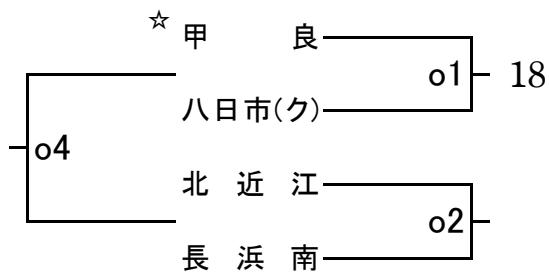
1組



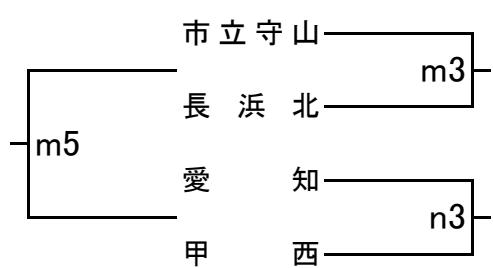
2組



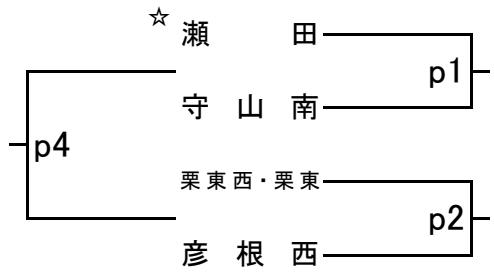
3組



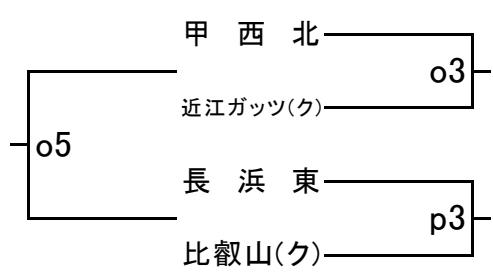
4組



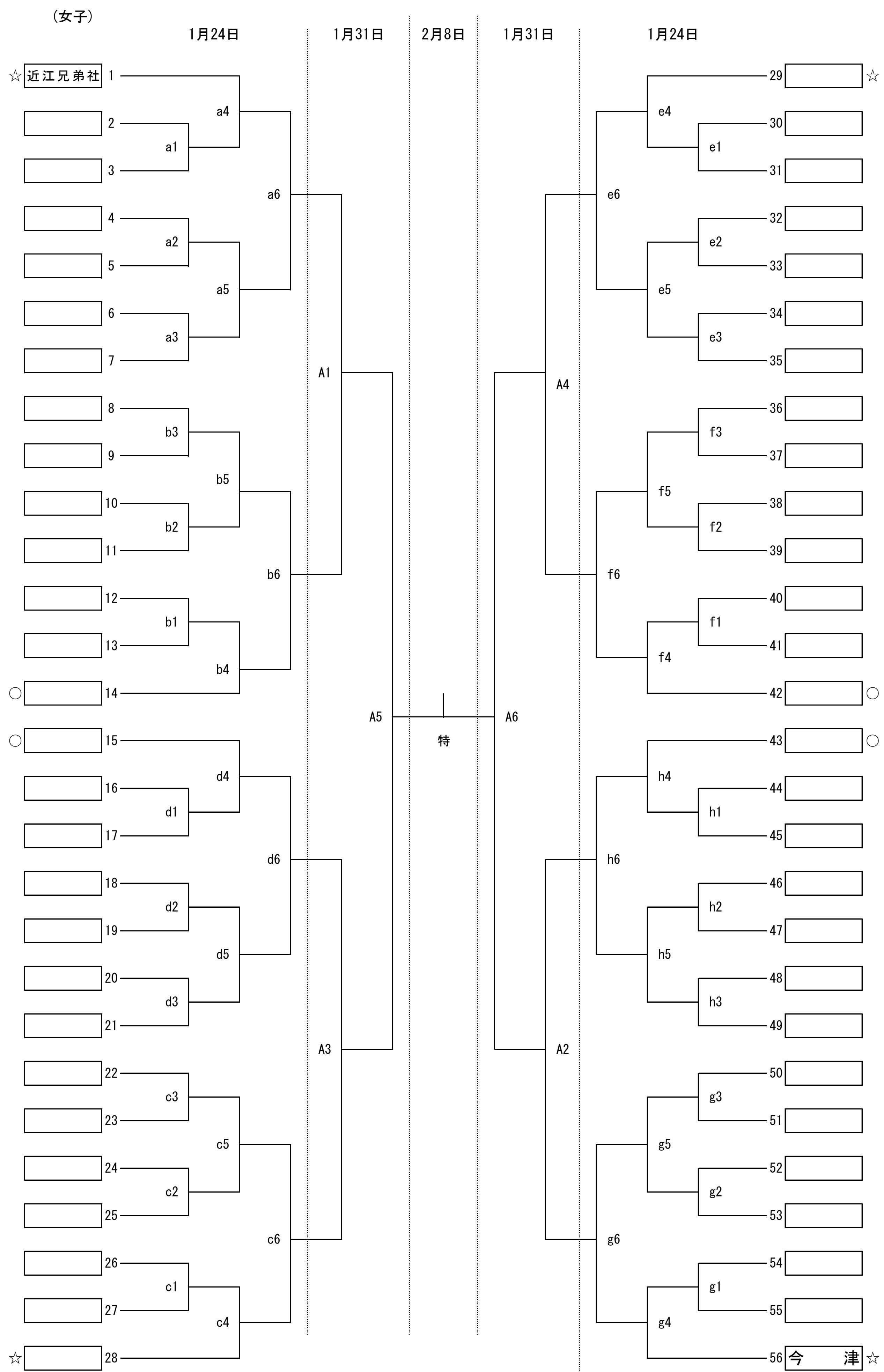
5組



6組

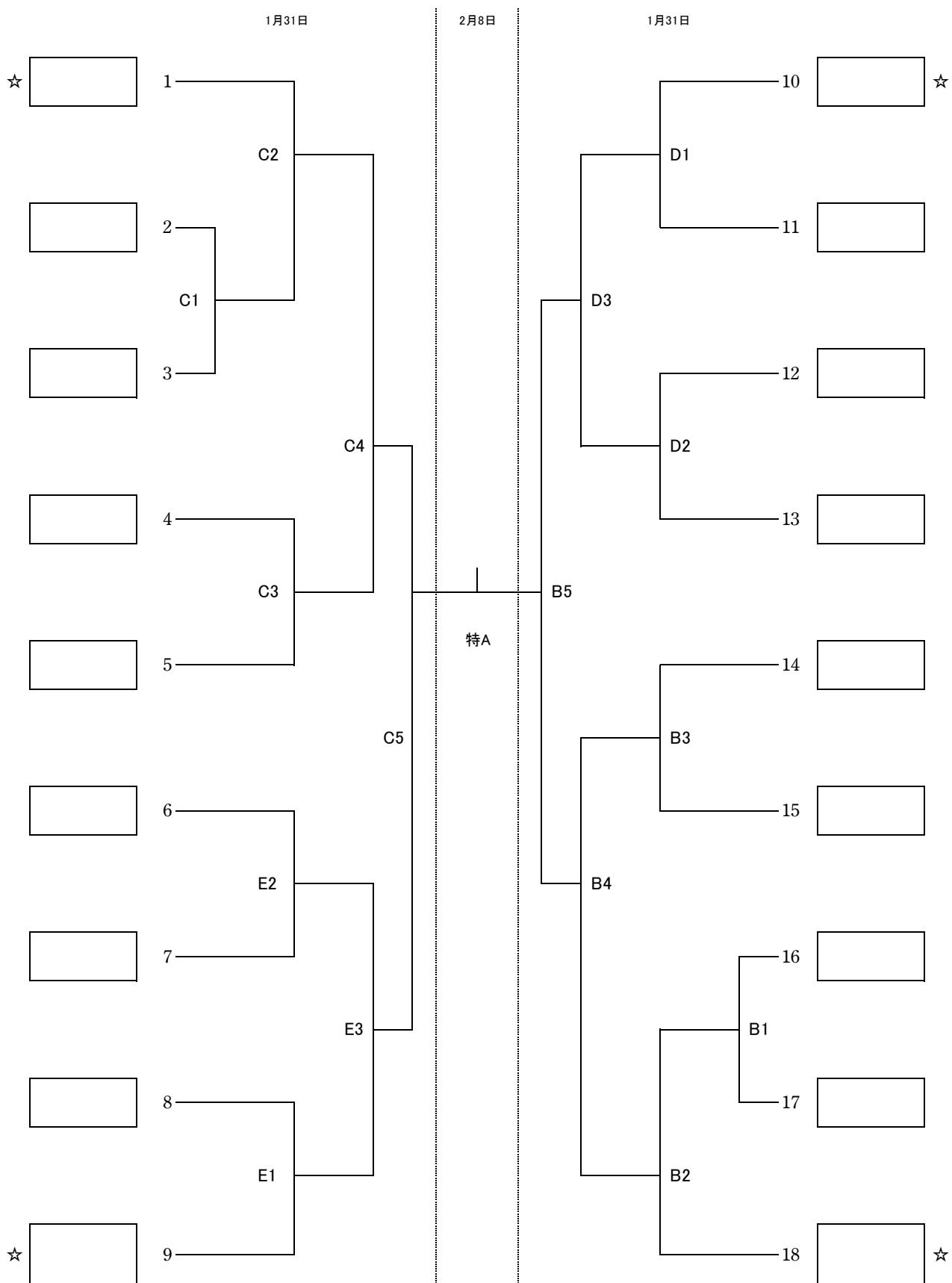


第58回近畿中学生バレー ボール選抜優勝大会滋賀県大会 兼 第22回井上杯 (女子の部)



A : ウカルちゃんアリーナ メインアリーナ 特 : 野洲市総合体育館
a, b : 中学校 c, d : 中学校 e, f : 中学校 g, h : 中学校

第58回近畿中学生バレー選抜優勝大会滋賀県大会 兼 第22回井上杯 (男子の部)



11日 特A:野洲市総合体育館
3日 B,C:ウカルちゃんアリーナ本館 D,E:ウカルちゃんアリーナ別館

男 女 年 次 成 績

回	年	男 子			女 子			会 場
		優 勝	準優勝	3 位	優 勝	準優勝	3 位	
1	昭和 43							
14	56	稻 枝			守 山			
15	57	長浜東			守 山			
16	58	甲 良	竜 王	鏡 岡・双 葉	新 堂	南 郷	野 洲・草 津	
17	59	長浜東	高 穂	政 所・稻 枝	守 山	北大路	栗 東・南 郷	N E C 体・栗 津
18	60	竜 王	高 穂	長浜東・皇子山	守 山	八 幡	堅 田・南 郷	守 山 市 体 他
19	61	甲 良	浅 井 東	新 堂・守 山 北	守 山	南 郷	八 幡・八 幡 東	守 山 市 体 他
20	62	木 之 本	甲 良	長 浜・野 洲	守 山	守 山 北	堅 田・八 幡	守 山 市 体 他
21	平成 1	甲 良	湖 北	高 穂・志 賀	堅 田	志 賀	田 上・唐 崎	守 山 中 他
22	2	湖 北	甲 良	木 之 本・瀬 田	彦 根 東	田 上	守 山・志 賀	守 山 中 他
23	3	稻 枝	木 之 本	唐 崎・湖 北	田 上	八 幡	皇子山・兄 弟 社	野 洲 総 合 体
24	4	湖 北	高 月	瀬 田・明 富	志 賀	打 出	守 山・田 上	守 山 市 体
25	5	甲 良	高 月	瀬 田・明 富	守 山	守 山 北	皇子山・老 上	守 山 市 体
26	6	稻 枝	木 之 本	高 月・堅 田	志 賀	北 大 路	南 郷・守 山	県 立 体
27	7	稻 枝	秦 莊	浅 井 東・水 口	高 穂	甲 西 北	土 山・八 幡	守 山 市 体
28	8	び わ	稻 枝	秦 莊・守 山	志 賀	高 穂	安 土・守 山	能 登 川・守 山
29	9	草 津	び わ	稻 枝・明 富	愛 知	長 浜 東	堅 田・水 口	野 洲 総 合 体 育 館 他
30	10	秦 莊	稻 枝	今 津・堅 田	水 口	田 上	甲 良・粟 津	野 洲 総 合 体 育 館 他
31	11	稻 枝	長 浜 東	今 津・水 口	水 口	兄 弟 社	稻 枝・守 山	守 山 市 体
32	12	稻 枝	皇子山	び わ・日 野	甲 西 北	甲 賀	守 山・秦 莊	栗 津 中 体 ・ N E C 体 育 館
33	13	鏡 岡	皇子山	秦 莊・水 口	水 口	甲 西	守 山・秦 莊	野 洲 総 合 体 育 館
34	14	秦 莊	八 幡 東	八 幡・甲 良	兄 弟 社	甲 西	守 山・能 登 川	県 立 体 育 館
35	15	八 幡 東	秦 莊	双 葉・伊 香 立	甲 西	田 上	明 富・兄 弟 社	野 洲 総 合 体 育 館
36	16	秦 莊	長 浜 北	鏡 岡・五 個 莊	田 上	愛 知	甲 賀・高 穂	野 洲 総 合 体 育 館
37	17	今 津	栗 東 西	愛 知 秦 莊・西 浅 井	兄 弟 社	愛 知	田 上・能 登 川	県 立 体 育 館 他
38	18	栗 東 西	八 幡	唐 崎・多 賀	能 登 川	甲 西 北	玉 園・甲 西	野 洲 総 合 体 育 館 他
39	19	多 賀	栗 東 西	日 野・八 幡	甲 南	水 口	打 出・甲 西 北	県 立 体 育 館 他
40	20	八 幡	多 賀	守 山 南・愛 知/日 野	日 吉	水 口	守 山 南・能 登 川	野 洲 総 合 体 育 館 他
41	21	五 個 莊	双 葉	八 幡・甲 西 北	甲 良	兄 弟 社	竜 王・明 富	野 洲 総 合 体 育 館 他
42	22	唐 崎	長 浜 西	甲 西 北・栗 東 西	甲 良	能 登 川	甲 西・玉 園	野 洲 総 合 体 育 館 他
43	23	皇子山	唐 崎	双 葉・長 浜 北	能 登 川	守 山	甲 西・日 吉	県 立 体 育 館 他
44	24	皇子山	五 個 莊 八 幡	守 山 南・長 浜 北	能 登 川	日 吉	守 山・兄 弟 社	県 立 体 育 館 他
45	25	皇子山	長 浜 西	栗 東 西 栗 東・長 浜 東	志 賀	日 枝	日 吉・稻 枝	県 立 体 育 館 他
46	26	皇子山	栗 東 西・栗 東	長 浜 東・長 浜 北	兄 弟 社	日 枝	能 登 川・彦 根 東	栗 東 市 民・湖 南 市 総 合
47	27	皇子山	長 浜 西	仰 木・栗 東 西 老 上	兄 弟 社	能 登 川	日 吉・甲 賀	県 立 体 育 館 他
48	28	栗 東 西・葉 山	秦 莊	守 山 南・皇子山	能 登 川	栗 津	八 幡 東・彦 根 東	県 立 体 育 館 他
49	29	守 山 南	長 浜 東	長 浜 北・甲 西 北	兄 弟 社	明 富	彦 根 東・能 登 川	県 立 体 育 館 他
50	30	長 浜 東	瀬 田	守 山 南・栗 東 西	兄 弟 社	彦 根 東	日 吉・稻 枝	ウ カ ル ち ゃ ん ア リ 一 ナ 他
51	令 和 1	守 山 南	長 浜 東	長 浜 北・甲 西 北	彦 根 東	兄 弟 社	瀬 田 北・志 賀	湖 南 市 総 合 体 育 館 他
52	2	瀬 田	守 山 南	栗 東 西 栗 東・仰 木	兄 弟 社	日 吉	能 登 川・彦 根 東	Y M I T ア リ 一 ナ
53	3	新型コロナウイルス感染症により中止						湖 南 市 総 合 体 育 館 他
54	4	新型コロナウイルス感染症により中止						ウ カ ル ち ゃ ん ア リ 一 ナ 他
55	5	栗 東 西・栗 東	仰 木	長 浜 東・秦 莊	能 登 川	日 吉	水 口・彦 根 東	守 山 市 民 体 育 館 他
56	6	仰 木	瀬 田	近 江 ガ ツツ・皇子山	は や ぶ さ	甲 西 北	兄 弟 社・日 吉	ウ カ ル ち ゃ ん ア リ 一 ナ 他
57	7	仰 木	栗 東 西・栗 東	近 江 ガ ツツ・瀬 田	志 翔	近 江 兄 弟 社	日 吉・高 穂	Y M I T ア リ 一 ナ 他
58	8							ウ カ ル ち ゃ ん ア リ 一 ナ 他